

9-5. 「コミュラボ・ラーニング」

○ 概 要

「コミュラボ（コミュニケーション・ラボ）・ラーニング」とは、小学校の「生活科、理科、総合等」の授業で学習する内容について、体験的な活動を通してさらに「学びを広げる・深める」ことができる学校対応プログラムです。現在、13のプログラムがあり、100を超える観察や実験を用意しています。児童の発達段階に応じて活用していただけるよう内容や方法の改善を行っています。

○ 対象学年 福井県内の小学1～6年生

○ 定 員 35名（スペースシアターで開催する「月と星」は108名）

○ 時 間	平日（小学校休業期間を除く）	土日祝、小学校休業期間の平日
	9：40～10：40 11：00～12：00 13：00～14：00 ※ 火・水・金曜日のみ開催します。	団体向け教室は開催しません。

※ 「うごくおもちゃ」のプログラムのみ、40分コースもあります。

※ 「サイエンスショー」「コンピュータ教室」と同じ日に利用することはできません。

※ 団体受け入れができない日がありますので、「団体利用プログラム受け入れスケジュール」（11～14ページ）でご確認ください。

※ 希望日および希望時間にすでに予約が入っている場合がありますので、予約の可否は事前に電話にてお問合せください。

○ 内 容 「コミュラボ・ラーニング プログラム一覧」からお選びください。

○ 持 ち 物 たんけんバッグ、筆記用具は、各自のものをご持参ください。
（「うごくおもちゃ」については26ページをご覧ください。）

○ 備 考 ・プログラムごとの詳細については、ホームページからご覧いただけます。
・新型コロナウイルス等の感染状況によって、プログラム内容や定員などが変更される場合がありますので、事前にお問合せください。



教科領域	No.	学年	プログラム名	内 容	関連単元 関連教科等	定員	体験
生活科	1	低	なかまをふやす たねのくふう	種や種の模型を使って遊びながら、植物は仲間を増やすために、いろいろな工夫をしていることを調べます。 ①ふわふわわた・くるくる大作戦 ②くつつき・ぱっくん大作戦	たのしいあ きいっぱい	35名	A
	2	低	うごくおもちゃ	身近な物で作った動くおもちゃで遊びながら、動きの仕組み、面白さや不思議さに気付くことができます。5つのおもちゃ屋さんを回ります。 ①空気之力 ②ゴム之力 ③ばね之力 ④磁石之力 ⑤おもりの力	うごくうご くわたしの おもちゃ	35名	A
	3	低	ふしぎふしぎ	光・静電気・回転・鏡の簡単な実験を通して、楽しみながら自然の不思議を探ります。 ①光の不思議 ②静電気の不思議 ③回転の不思議 ④鏡の不思議	自然や物を 使ったあそ び	35名	B
理科	4	中	音のふしぎ	音を出す物や音を伝える物の震え方、音の大きさや、高さとの関係を様々な実験を通して学びます。 ①音をみてみよう ②音をつたえるもの ③音を楽しもう	音を出して 調べよう	35名	A
	5	中	じしゃくの性質	磁石につく物とつかない物を比較しながら、磁石の性質を学びます。また、日常生活の中で使われている磁石についても学びます。 ①磁石につくもの ②磁石を切ると ③磁石を砂の中に	じしゃくに つけよう	35名	A
	6	中	空気之力	空気之力が実感できる実験を通して学びます。日常生活で使われている吸盤などにも、空気之力が働いていることに気付くことができます。 ①空気を抜いていくと ②吸盤の力は ③空き缶は ④空気を入れていくと	とじこめた 空気と水	35名	B
	7	中高	月と星	スペースシアターのプラネタリウムを活用し、星の色や明るさの違い、月や星の動きや特徴について学びます。南の空や北の空の星の動きを線にして残しながら見るすることができます。	月や星の見 え方 夏の星・冬の 星	108名	—

令和5年度 コミュラボ・ラーニング プログラム一覧

教科領域	No.	学年	プログラム名	内 容	関連単元 関連教科等	定員	体験
理科	8	高	物がとけるとは	食塩を使った観察・実験を通して水溶液についての理解を深めます。水溶液の中には溶かした物が確実に存在していることや、水との親和性が大事であることを調べていきます。 ①顕微鏡名人 ②とかし名人 ③ろ過名人 ④蒸発名人	物のとけ方	35名	B
	9	高	電流がうみ出す力	電流と磁石の関係からうみ出される力について、発展的な実験を通して理解を深めます。 ①電流と磁石 ②電磁石の強さ ③電流と磁石のうみ出す力	電流がうみ出す力	35名	A
	10	高	大地のつくりと変化	大地を構成している地層、岩石、火山灰の観察・実験を通して、地層のでき方や大地の変動についての理解を深めます。 ①地層のでき方 ②大地をつくる岩石 ③火山と火山灰	大地のつくり 変わり続ける大地	35名	A
総合	11	中	生き物のヒミツ とものづくり	身近な生き物のヒミツ（バイオミミクリー）を調べることで、その機能が生活に便利な道具や設備、新しい技術や宇宙開発技術に活かされていることが分かります。 ①ハチのヒミツ ②ハスのヒミツ ③カブトムシのヒミツ	理科・社会	35名	A
	12	中高	防災の科学	地震や雷、強風、大水といった災害を科学の視点から捉え直すことで、防災への意識を高め、自分の命を守るための対策について考えます。 ①地震 ②雷 ③強風 ④大水	理科・社会 環境	35名	B
	13	高	人と環境	人間の活動が引き起こした環境問題をどう捉え、解決していくかについて科学技術を切り口に探り、自分はしたらよいかと考えるきっかけとなるようにします。 ①水 ②生き物 ③廃棄物 ④大気	理科・社会	35名	B

【体験】について

A〔巡回型〕 グループで各ブースを巡回し、すべての学習内容を体験します。

B〔選択型〕 当日、児童が4つの学習内容から1つを選び体験します。

生活科のプログラム紹介（[]の数字はプログラム一覧の番号です）

[1] たねのくふう

うごけない草や木には、なかまをふやすためのいろいろなさくせんがあるんだよ。どんなさくせんがあるかな。しらべてみよう。



ブース① なかまをふやそう ふわふわ くるくる 大きくせん



小さな草のたねだけど、
かぜに のって **ふわふわ**と
とおくまでいけるよ。



木にさく花のたね。
くるくるまわりながら
とおくまでいけるよ。



ブース② なかまをふやそう くつつき ぱっくん 大きくせん



とげとげのたね。
くつつきさくせんて、
ぼくたちがとおくまで
はこんであげるよ。



おいしい木の实。
ぱっくんさくせんて、
わたしたちがとおくまで
はこんであげるよ。



[3] ふしぎふしぎ

みのまわりにはふしぎがいっぱい。このプログラムでは、4つのふしぎをしらべるよ。みんないろいろなふしぎをしらべてみてね。



ブース① 光のふしぎ たんけんたい

光の色を
かさねてみよう



光の色を
わけてみよう



光のふしぎを
たのしもう



ブース② 静電気のふしぎ たんけんたい

せいでんきを
つくってあそぼう

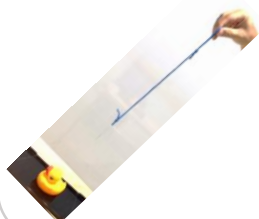


せいでんきの
すごい力を見てみよう



ブース③ 回転のふしぎ たんけんたい

アヒルをのせて
かいてんさせてみよう



かいてんをかんじよう

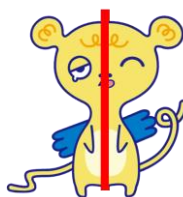


コマを
まわそう

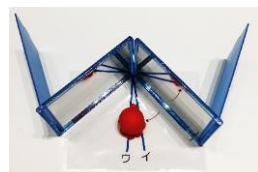


ブース④ 鏡のふしぎ たんけんたい

かがみにうつして
見てみよう



かがみを
ふやしてみよう





[2] うごくおもちゃ

5つのおもちゃやさんをまわってあそぶよ。
〇〇パワーをかんじながら、たくさんあそんでね。

エンゼルおもちゃタウンへ行こう!

いろいろな
あそび方を
ためしてみてね。

〇〇パワーを
かんじながら
あそんでねー!

「あそんで
みつけたこと」
あったかな?

黄色のおもちゃやさん



とべとべくん

それいけ! ホッピーくん!

青のおもちゃやさん



ふうせんシャトル

ほしロケット

みどりのおもちゃやさん



ころころカメさん

まゆだまレース

赤のおもちゃやさん



バックンべくん

うさちゃんを
たすけて!

ピンクのおもちゃやさん



ピュンピュンカー

とことこカメ

※おもちゃの写真は、R4年度のものが載せてありますので、変更になる場合があります。

〇60分コースと40分コースがあります。事前に希望されるコースをご連絡ください。

<60分コース>

- ・5つのおもちゃ屋さんで遊んだ後、おもちゃを各自1つずつ作って持ち帰ります。事前に作るおもちゃを決めてきてください。各おもちゃの制作人数が、なるべく均等になるように決めてください。(多少の増減は可能ですが、各色8人までとします)
- ・各おもちゃの制作人数を、事前にご連絡ください。また、どのおもちゃを作るのか、子どもたちに覚えさせてご来館ください。
- ・おもちゃを持ち帰るために、30cm程度の袋を持たせてください。各自のポケットに入れてきていただけるとありがたいです。

<40分コース>

- ・5つのおもちゃ屋さんで遊びます。活動時間の中でおもちゃ作りはしません。ご希望があれば、材料と作り方説明書をお持ち帰りいただけます。その場合には、それぞれのおもちゃ材料の必要数を事前にご連絡ください。

〇5つのおもちゃ屋さんで制作するおもちゃと利用するパワーについて

青(空気のパワー)
「くうきで ポン」

ピンク(ゴムのパワー)
「ピュンピュンカー」

黄(ばねのパワー)
「とべとべくん」

赤(磁石のパワー)
「バックンべくん」

緑(おもりのパワー)
「ビッグ まゆだま」

※おもちゃが変更になる場合があります。

〇遊び体験について

体験班は、当日、スタッフで偶数を基本にして決めさせていただきます。学校で決めてきていただいても構いません。

〇持ち物について

活動中はワークシートを使わないので、探検バックも筆記用具も必要ありません。学校で利用できるワークシートをお渡ししますので、ご活用ください。